



ショーサンプラザで行われた障がい者作品まつり

地域密着、身近な話題を体験取材!

まちかど

## 特派員だより

### のぞいてみよう！障がい者作品まつり

5月23〜26日に、ショーサンプラザ・イトーヨーカドー上尾駅前店1階のセンターコートで開催された「第21回上尾市障がい者作品まつり」の初日取材しました。会場には、市内の障がい者施設や団体の皆さんが心を込めて作ったパン、お菓子、手芸品、陶芸、織物、タオル製品、花の苗などがずらりと並び、障がい者芸術クラブで描かれたアート作品が展示されていました。

参加団体の一つ、「上尾あゆみ会 上平事業所」の人からお話を伺いました。「上尾あゆみ会 上平事業所」は知的障がい者多機能型事業所で、お菓子や野菜、花の苗などを製造・販売しています。その中でも人気商品は、大きくてふっくらしっとりとした手作りまんじゅうです。そして一枚一枚手焼きした煎餅も、手作りまんじゅうと並ぶおすすめ商品だそうです。衛生面はもちろん、売り物としてきれいに仕上げることが意識して作られた製品の数々はどれも高品質で、手作りまんじゅうも手焼き煎餅もとてもおいしかったです。

25・26日にはアコースティックライブやアカペラライブが行われたり、市のイメージキャラクター「アッピー」が登場したりするステージイベントが開催され、再度取材した26日は、アカペラライブのすてきな歌声に引き寄せられたお客さんで、さらににぎわっていました。

「上尾市障がい者作品まつり」は、市内の障がい者施設や団体が、さまざまな製品の販売を行うことで相互理解を深めるとともに、来場者に販売とおして活動内容などを知ってもらうことを目的とした事業です。しかし私たちにとしては、質の良い製品や美しい製品を購入できる場所でもあります。年1回の「上尾市障がい者作品まつり」以外にも、JR上尾駅自由通路の「上尾市障がい者手づくり市」や、市役所1階で毎週水曜日に開催されている「水曜手づくり市」などで、これらの製品が販売されています。皆さんもぜひ、立ち寄ってお気に入りを探してみてくださいはいかがでしょうか。

上尾地区

海老原 裕美さん



## 市民の情報交流スポット



### おいでください

■被爆体験者が描いた原爆絵画展 8月3日(土)〜5日(月)、3日/13:00〜18:00・4日/9:00〜18:00・5日/9:00〜15:00、コミュニティセンター 当日 宮澤画090-4929-4581 (18:00まで) **ひと言!** どうぞ1枚1枚の絵をゆっくりとごらんください。

■大人のための英会話・韓国語入門講座 8月27日(火)18:10〜19:10、コミュニティセンター 定15人 費5,000円 8月21日(水)までに 前田画090-6489-2803 **ひと言!** 外国人講師と楽しく学びましょう!

### いきいきサークル

●朗読の会たんぽぽ 毎月第1・3(火)10:00〜12:00、市民活動支援センター 朗読に関心のある人 費月額2,000円(入会金1,000円) 佐藤画774-6127 (21:00まで) **ひと言!** 目と声で個性に合わせた朗読を楽しみませんか。見学可。

●上尾博柳会 毎月第3(木)13:00〜17:00、平方公民館 川柳に関心のある人 費月額1,000円 佐藤画774-6127 (21:00まで) **ひと言!** 日常の苦楽悲哀など5・7・5の音にのせてみましょう。

●レッツビギナーイングリッシュ 毎週(月)(祝は除く)11:00〜12:00、原市公民館 費月額3,000円 古本画774-5823 **ひと言!** カナダ人講師による初心者向け英会話です。見学大歓迎。

●絵手紙ABC 毎月2回(月)10:00〜12:00、上尾公民館 費月額2,300円 奥村画773-0719 **ひと言!** 素朴な温かみのある一枚、描いてみませんか。

●スピリッツクラブ(社交ダンス) 毎週(火)19:30〜21:00、大石公民館 初級〜中級者 費月額3,000円(入会金1,000円) 近藤画781-8473 (22:00まで) **ひと言!** 初心者大歓迎。基本重視、10ダンスまで覚えましょう。

●上平少年剣道クラブ 毎週(土)9:00〜11:00、上平小学校体育館・上平中学校武道場 費年額6,500円 植田画090-4826-8975 (22:00まで) **ひと言!** 剣道着・袴・防具の無料貸し出し可能です(先着順)。

●ヨーガコスモス 美和の会 毎月2回(水)15:00〜16:15、大石公民館 費月額2,000円 永井画772-9303 (18:00以降) **ひと言!** ヨガで心も体もしなやかに。体験随時。お待ちしております。

●ラッキーセブン(卓球) 毎週(火)18:00〜21:00、市民体育館 費月額1,000円 和泉画781-1204 (21:00まで) **ひと言!** 前半基礎打ち、後半ゲーム。楽しみつつ上達も目指します。

定…定員 対…対象 費…費用 持…持ち物 当…当日、直接会場へ 申…申し込み



子牛にミルクを与える  
饗庭さん

つなぎ姿に帽子をかぶり、泥の付いた長靴を履いた姿で業務に励む姿は、いったいどの農業従事者。しかし、帽子を取ると、若々しい凛とした素顔を見せるのは、21歳の饗庭愛さん。

農業とは無縁の家庭に育った饗庭さんは、元々動物に関わる仕事に就きたいと考え、農業系の高校へ進学します。そこで、年々農家の戸数が減っているという実態を知り、少しでも力になりたいと牧場への就職を志し、農業大学校へ。そして、大学1年時の実習期間にお世話になったことをきっかけに、昨年榎本牧場に就職しました。

朝は6時に出勤し、場内の清掃から1日が始まります。榎本牧場はロボット搾乳のため、人による搾乳を行う牧場に比べて朝は遅いようですが、「朝が弱いので辛い時もあります」と笑います。

榎本牧場は観光牧場としての側面も持ち、牧場体験を実施しています。饗庭さ

# スポットライト

～人・仲間～



あいはば  
**饗庭**

めぐみ  
**愛**

さん  
**SPOT LIGHT**  
(瓦葺在住)

The life of a great person

## 未来を見つめ酪農に貢献

### 酪農の世界へ飛び込んだ期待の星

榎本牧場を選んだ理由の一つに、来場する人たちと触れ合うことができる点を挙げています。饗庭さんも入社後2カ月目から牧場体験の対応をされており、将来酪農の仕事がしたいと考えている子どもに出会うこともあるそうで、「酪農の仕事をする先輩として、子どもたちに酪農の経験や魅力を教えてあげられる」と饗庭さんは話します。昨年は牧場体験で、一度に中学生130人の受け入れの対応をするなど、饗庭さんは榎本牧場にとってなくてはならない存在となっています。

改めて、牧場で働くことの魅力を尋ねると、「子牛の誕生に立ち会ったり、高齢になった牛が処分場に送られる場面を見たりするなど、食の裏側を間近に見ることで、食べ物のありがたさや尊さを感じることができると話し、「まず牧場に来ると、牛臭さを感じるとは思いますが、慣れると全く気になりません。働くには覚悟が必要な仕事ですが、もし牧場に興味があれば、まずはチャレンジしてほしい。慣れれば何とかなります」と、未来の世代に向けてメッセージを送りました。

酪農の未来を担う饗庭さんの目は、さらに先の未来を見ているようでした。



「クイズ アッピーを探そう！」(2ページ参照)で寄せられた『広報あげお』への感想・意見を紹介します。今月は7月号です。

⇒ 広報広聴課 ☎775-4918・☎776-8873 ※内容は一部要約しています。



#### 表紙 地元の旬を軽トラに載せて ～あげお軽トラファーマーズマーケット～

- 表紙の「あげお軽トラファーマーズマーケット」は会話を楽しみながら買い物できることで生産者の気持ちがおしさをプラスしてくれそうです。次回の上平公園には、ぜひ行ってみたいと思います。(70代・女性)
- 表紙の「あげお軽トラファーマーズマーケット」、次回の上平公園開催を楽しみにしています。(60代・男性)

軽トラファーマーズは、9月1日(日)11:00～12:30にも上平公園で開かれます。おいしい野菜を探しに行ってみてはいかがでしょうか。



#### スポットライト

- スポットライトのコーナーでは、いつも「上尾にこんなすごい人がいるんだ」と思っていたのですが、7月号でもやっぱりそう思われました。プロゴルファーを目指してがんばってほしいですね。(60代・男性)
- 毎号楽しみにしています。小学生からプロを目指すのはすごいですね。これからもがんばってほしいです。(40代・男性)

これからも上尾市にゆかりのある素敵な人たちを紹介していきます。これからの活躍を応援していきましょう。



『広報あげお』は、読者の皆さんの感想を参考にし、より良い誌面作りを目指しています。これからも皆さんの感想をお寄せください。